

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4 (3)	新型コロナウイルスが5類に移行した後は、三谷地区会館を活用させて頂き運営推進会議を2ヶ月に1回開催し、地域住民や民生委員、地区会館長の参加は継続できているが、利用者様のご家族の参加がしばらく出来ていない現状がある。	令和6年度の運営推進会議に(6回開催予定中)3回は家族様が参加出来る。 加賀市在住の家族様(5名) 遠方の家族様(1名) 独居(3名)	加賀市内在住の家族様(5名)に対して、運営推進会議の参加の声かけを行う。声かけをした際に、具体的な参加しやすい時間帯や曜日の確認をし、参加を検討出来るように働きかける。また、家族様が会議に参加して良かったと思える内容になるように、満足度アンケートを活用し議題を挙げていきたい。	12ヶ月
2	35 (13)	緊急時(転倒、怪我、行方不明)に関しては、スタッフ間でインシデント報告、ヒヤリハットにて周知を図り、再発予防や対策を練る事が出来ているが、意識不明時、窒息時の対応については、対応事例が多くないため迅速、適切な対応が出来るか不安な状況がある。	利用者様の嚔下状態や身体状況を把握し、変化に気付く事が出来るようにチームケアを意識する。 また、もし自分が窒息や意識不明者の対応する場合に慌てずに初期対応や連絡網の活用が出来るように、模擬訓練を計画する。	利用者様のADLを目で確認できるように、センター方式シートを活用していく(D1を半年に1回更新) いざという時の救急救命を学ぶ機会を作り、スタッフ同士で模擬訓練を年1回行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。